

～生徒が主人公となる広徳中学校をめざして～

校長 戸谷 明子

広徳中学校のホームページへようこそ。この4月第九代校長として着任いたしました戸谷明子です。広徳中学校は、平成7年に開校した新しい中学校で、今年創立27年目を迎えました。広徳中の生徒が、将来、自立して社会に貢献できるように、学びの実感と成長の喜びがもてる学校、生徒が主人公となる学校をつくり、一人一人に「生きる力」をはぐくむ教育をしていく所存です。本年度も、ご指導ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。

1 建学の精神、学校教育目標と目指す生徒像

◇建学の精神：広徳修己こうとくしゅうこ（徳を広め、己を修める）

◇学校教育目標：志高く主体的に学びつづける生徒

◇校訓 「こうとくの心」

「こ」 向学の心 （自主） 学び合い、ねばり強く真理を追究する生徒

「う」 敬う心 （敬愛） 他を敬い、思いやりと感謝の心をもって生きる生徒

「と」 共に生きる心（共生） 互いに認め合い、励まし合って生きる生徒

「く」 くじけない心（健全） 心身ともに健やかで、たくましく生きる生徒

◇シンボルマーク 「くぬぎ」（通称 どんぐり）：開校当時の生徒数と同数のくぬぎ



成長が早く高木の自然林
防風林・防砂林等の恩恵
切磋琢磨して成長する木
風雪折枝等の強靱な樹木

高い目標に向かい成長していく学校・生徒
自然や施設、人等に恵まれた学校・生徒
共生的に支え合い、励まし合う学校・生徒
不撓不屈の精神で健やかで健全な学校・生徒

◇スクールカラー マリンブルー 冷静で思慮深く、明るい学校・生徒

2 目指す学校像

生徒が主人公となる広徳中学校（学びの実感と成長の喜びがもてる学校）

- 生徒にとっては、「学びがい」のある広徳中学校
- 保護者にとっては、「この学校に行かせたい、通わせたい」と思える広徳中学校
- 地域にとっては、「応援しがい」のある広徳中学校

3 令和3年度の重点

（1）「主体的・対話的で深い学び」の充実に向けた授業づくり

学校づくりの根幹を「授業づくり」ととらえ、学習指導と生徒指導を一体とした「学び合いの授業」を全教科・領域で展開します。

（2）人間関係力と自己肯定感を高める学級づくり・集団づくり

学級担任と副担任が連携して生活指導と人間関係づくりを行い、互いに支え合える集団・学級をめざします。

（3）地域と共に歩む学校づくり

「社会に開かれた教育課程」の創造に向けて、地域の教育力を取り込み、地域に飛び出す活動の充実を図ります。